

○壮行会の話の前に、他の部活動の活躍の話をさせていただきます。
なかなか全体に話をする機会がありませんので、ちょっと時間をいただきます。
陸上部の選手の皆さんご容赦ください。

○一つは、先週の大きな話題となりましたが、弓道部の国体優勝です。
男女ともに遠的で優勝、近的は男子準優勝、女子4位という立派な成績を修め、
新聞にも1面にカラーで写真が掲載されていました。弓道競技の総合でも
本県が優勝ということで、本当におめでとうございました。選抜チームで
ということではありますが、本校部活動史に残るであろう、すばらしい活躍
でした。

○もう一つは、ダンス部についてです。去る10月4日に県総合グラウンドで、
ねんりんピックの開会式が行われました。そのメインアトラクションでダン
ス部の皆さんが演技を披露しました。しかも、県内のダンス部が集まった中
で、センター位置での演技です。何も無いところから苦労して作り上げた
と聞きましたが、見事に大役を果たしてきました。私も会場のメインスタンド
から大変誇らしく見てきましたので、皆さんにご報告しておきます。

○では、壮行会の話に戻ります。

今週末の土日に、茨城県で行われる関東新人陸上競技選手権に出場します、
400mHの須田君、三段跳びの上野君、走り幅跳びの樫淵（かしぶち）君、
おめでとうございます。幅跳びは土曜日、ハードルと三段跳びは日曜日に行
われるようです。須田君と上野君は、春の関東に続いての出場となります。

○陸上競技というのは、走る、飛ぶ、投げるなどの基本的な運動能力を競う
もので、記録を目指しながら、勝敗も競う競技です。素人目に見ていて思う
ことですが、シンプルな競技ほど、記録を向上させるには、どのように考え
ながら、どんな練習をするかというところが特に重要なのではないかと思
います。そして、競技の種類がたくさんありますので、個人レベルでそれぞれ
に考えて練習することが求められるスポーツだと思います。

○陸上部は、今年から顧問の先生が変わりましたので、今までの練習のやり方、考え方が変わり、あるいは、とまどうところも、あったのではないかと思います。そういった中でも、こうして関東大会に出場を続けているというのは、部全体としても大変立派なことではないかと思います。

○関東で、日頃の実践を思いっきりぶつけてきてください。

新人戦ですから、こういった大会の場数を踏むことによって、来年、再来年に生かしていくという意味もあるのだと思いますが、ベストの記録が出せるよう、コンディショニングに気を付けて頂きたいと思います。

では、栃木から応援していますので、本県の代表選手として、頑張ってきてください。